

平成30年6月6日

地域実践学習「むらの大学」 南相馬市 / 川内村フィールドワーク実施のお知らせ

地域課題を実践的に学ぶ授業「むらの大学」において、今年度始めの「日帰りフィールドワーク」を南相馬市では6月9日（土）に、川内村では6月16日（土）に実施をいたします。今年受講生42名が初めて、それぞれの地域を訪れ、地域の住民のお話を伺いながら、東日本大震災及び原発事故からの復興や地域再生にむけた取り組みを学びます。

地域実践学習「むらの大学」は、平成26年度に新規開講をした科目で、見聞だけの体験にとどまらず、地域に対する知識を習得していきながら、企画や実践を通じて地域への理解を深めて地域課題の糸口を探していくプログラムです。

今年は、1年生42名（南相馬市20名、川内村22名）が受講し、年4回程度、地域を訪れるフィールドワークを実施します。今回は、受講生が初めて、南相馬市と川内村のそれぞれの地域を訪れ、地域の現状や課題を発見し、これからの地域課題の発見につなげていくためのフィールドワークです。

つきましては、ぜひとも当日に取材していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。不明な点がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

<南相馬市フィールドワーク>

日時：平成30年6月9日（土）10:30～16:30頃
行き先：南相馬市小高区

<川内村フィールドワーク>

日時：平成30年6月16日（土）10:30～17:00
行き先：双葉郡川内村

詳細は裏面をご覧ください。

（お問い合わせ先）

福島大学ふくしま未来学(COC)推進室事務局

Tel：024-504-2850 / Fax：024-504-2849

Mail：miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp

当日の連絡先：080-2844-9501（南相馬市 / 新田）

080-8202-2831（川内村 / 高橋）

<南相馬市フィールドワーク>

日時：平成 30 年 6 月 9 日（土）

参加数：20 名（1 年生）

内容：津波と原発事故により避難を余儀なくされた地域の現状を学ぶ

時間	内容	備考
10：30	NPO 法人懸の森みどりファーム 半杭一成さんの話 ・酪農と原発事故 ・原発事故によって避難するとはどういうことなのか ・今後の展望	小高区大富字大穴 87
12：30	まちあるき、昼食	
13：30	双葉屋旅館 女将 小林友子さんの話 ・震災前後の小高について ・これまでの取り組みと現在の想い	小高区東町 1 丁目 40
15：00	フィールドワークのふりかえり	
15：45	津波被災地の見学 塚原行政区	
16：15	津波被災地の見学 井田川慰霊碑	
16：30	津波被災地の見学 浦尻～行津仮置き場	車窓
18：30	福島大学着	

<川内村フィールドワーク>

日時：平成 30 年 6 月 16 日（土）

参加数：22 名（1 年生）

内容：川内村の今を肌でじっくりと感じ、現状と課題をつかむ。

時間	内容	備考
10：30	ワインぶどう園場・高田島ヴィンヤードの見学 ・かわうちワイン株式会社 高木 亨社長のお話 ・園場の見学	場所：高田島ヴィンヤード 川内村大字上川内字大平 詳細なアクセスは、かわうちワイン(株)の HP をご確認ください。
12：00	天山文庫 到着 ・天山文庫のお庭で昼食（持参） ・阿武隈民芸館内 自由見学	場所：天山文庫 川内村上川内早渡 513 雨天時はコミュニティセンター 1階 研修室で昼食
13：00	天山文庫管理人・志賀 風夏さんのお話 ・草野心平先生と天山文庫の歴史と保存継承について	場所：コミュニティセンター 1階 研修室 川内村大字上川内字小山平 15
14：15	川内村産業振興課農政係・遠藤 一美係長のお話 ・村の農業の現状と課題について	
15：30	フィールドワークのふりかえり	
16：40	あれ・これ市場でお買い物	
17：00	川内村 出発	